

# 一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

## 2012年度第7回(通算第15回)理事会 議事録(案)

1. 開催日時：2013(平成25)年6月9日(日) 11:10~15:05(12:10~13:00 休憩)
2. 場 所：横浜市総合リハビリテーションセンター 4階会議室
3. 審議事項および資料
  - 第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
  - 第2号議案(専権等の報告) 総務業務執行報告
  - 第3号議案(専権等の報告) 業務執行報告(事業系)
  - 第4号議案(専権等の報告) 6月8日総務連絡調整会議報告
  - 第5号議案(専権等の報告) 事業連絡調整会議報告
  - 第6号議案(専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について
  - 第7号議案(専権等の報告) バリアフリー2013 ワークショップ開催報告
  - 第8号議案(専権等の報告) リハ工学カンファレンス業務執行報告
  - 第9号議案(専権等の報告) 第29回リハ工学カンファレンスに關しての報告
  - 第10号議案(専権等の報告) 代議員選挙結果報告
  - 第11号議案(報告) 役員候補者選挙の経過報告
  - 第12号議案(決議(継続)) 2012年7月~2013年4月までの決算報告
  - 第13号議案(決議(継続)) 2013年度の予算について  
————— (昼休憩) —————
  - 第14号議案(決議) 役員候補者選出に關する規則の改定
  - 第15号議案(決議) 協会誌編集および印刷の業務委託契約の締結
  - 第16号議案(決議) 第1回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会 in 盛岡開催報告
  - 第17号議案(決議) SIG 設置規程(案) について
  - 第18号議案(決議) SIG 助成金支給要綱(案) について
  - 第19号議案(決議) 支部助成金支給要綱(案) について
  - 第20号議案(決議) 第2回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会 in 福島開催

4. 理事総数 13名  
出席理事数 11名
  - 会長(代表理事) 相良二郎
  - 副会長 沖川悦三
  - 理事 飯島浩、岩崎満男、大鍋壽一、金井謙介、川村慶、元田英一、鈴木聖貴  
塚田敦史、巴雅人
  - 監事 井上剛伸、井村保
  - 事務局 深野栄子
  - 欠席理事 高原光恵、古井透

5. 議事の経過の概要及び議決の結果
  - (1) 定款第39条に基づき、議長となる代表理事の相良二郎が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
  - (2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の飯島浩と岩崎満男の2名を選出した。

### 第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

事務局統括担当の沖川理事より、前回の理事会以降に承認された22名（2012年度当初4名、2012年度下半期）の入会が報告された。

### 第2号議案（専権等の報告）総務業務執行報告

総務統括担当の鈴木理事より、各業務執行理事の業務執行状況が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

#### ■ 総会・理事会

- ・ 法人理事会（3月、6月）開催案内および準備を行った。
- ・ 事後調整会議（3月、6月）開催案内および準備を行った。
- ・ 2012年度第3回、第4回法人理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 第129回（団体）理事会議事録の取りまとめとメール理事会を実施した。
- ・ 社員総会規則改正案を検討した
- ・ 電磁的手段による2012年度第5回法人理事会の開催準備および議事録のとりまとめを行った。

#### ■ 財務

- ・ 2012年11月～2013年4月までの財務管理及び月次決算の作成・事務調整を実施した。
- ・ 完全法人化に向けて任意団体使用口座の精算と解約、新法人口座の開設を行い、法人使用口座の整備を実施した。
- ・ 法人化に向けて会計記録のコード表精査を行い、2013年4月から適用している新コード表を整備した。
- ・ 新年度予算（案）作成の調整を実施した。

#### ■ 総務統括

- ・ 代議員選挙において選挙管理委員会への運営方法の伝達と各帳票を整備した。
- ・ 役員候補者選挙において選挙管理委員会への運営方法の伝達と各帳票を整備した。
- ・ 理事会推薦役員候補者用の各提出書類の整備と提出を行った。

#### ■ 広報・渉外

- ・ 新規の広島国際大学「2013年度 春の健康フェア」に対する後援を承認した。

### 第3号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

#### ■ カンファレンス

- ・ 第27回リハ工学カンファレンス（福岡）の事業・決算報告の理事会承認を進めた。
- ・ <第28回リハ工学カンファレンス（いわて）>実行委員会に出席し説明等を行った。
- ・ <第28回リハ工学カンファレンス（いわて）>論文事務局の人选と議題エントリーを開始、論文受付を行った。
- ・ <第28回リハ工学カンファレンス（いわて）>後援依頼関係の書類作成、理事会の承認を行い、送付した。

#### ■ 協会誌

- ・ 協会誌を発刊した（Vol. 28 No. 1、Vol. 28 No. 2）。
- ・ 編集委員会を開催した。
- ・ 表紙デザインの変更を行った（Vol. 28 No. 1から）。
- ・ 新編集委員会の発足（2013年4月から）

#### ■ 国際

- ・ MOA改訂について修正・印刷し、RESJA事務局からRESKO事務局へ提出した。
- ・ CSUNのConcertation 会議について報告された。

- ・第6回RESKOカンファレンスへ出席し、Plenary Lectureを行った。
- ・徳島アグリーメントグループ 共同でWHOへの”Work Package No 5: Assistive Technology” プロポーザルへ応募したが、落選となった。次回(今年度)再Tryする方向である。
- ・i-CREATE 時でのRESKOとの連携特別セッションを調整中である。

#### ■企画

- ・第1回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会 in 盛岡を開催した(2/2-3)。参加者は90名(定員120名)であった。
- ・バリアフリー2013にてバリアフリーワークショップを開催した(4/19、13:30-14:30)。車いすSIG(講師:松田 靖史氏)の協力を得て「車椅子の力学を体験する」のテーマで開催した。参加者は100名程度であった。

#### ■分科会・委員会

- ・SIG助成金支給規程に基づき助成金を支出した。
- ・各SIG、支部の活動支援として、広報の取りまとめを行った(BF展、協会誌)。
- ・SIG、支部に関する規定(案)の検討を行った。

#### ■展示会・その他

- ・業務執行報告の取りまとめ、理事会へ報告した。
- ・バリアフリー2013にブース出展し、協会広報を行った。
- ・HCR2013出展申込と出展社ワークショップの検討を指示した。
- ・協会紹介パネルを作成し、バリアフリー2013から使用した。

### 第4号議案(専権等の報告)6月8日総務連絡調整会議報告

総務統括担当の鈴木理事より、6月8日に行った統括会議・総務連絡調整会議の報告がされた。

出席者:相良会長、沖川事務局統括理事、金井事業統括理事、鈴木総務統括担当理事、深野事務局長  
オブザーバー:大鍋国際担当理事、川村企画担当理事、巴カンファレンス担当理事

#### ■電磁的理事会開催について

- ・第5回、第6回理事会が電磁的手段とならざるを得なかった要因を分析し、今後このような事態を回避するための対応策について検討した。
- ・要因:①イレギュラーな対応の場合 ②業務執行を滞る場合
- ・対応策:①カンファレンス担当理事を2名体制にする。 ②専権の権限の行使(軽微なことであれば専権を行使すべき)。 ③極力起こりえることを想定して通常理事会に間に合わせるようにし、業務執行に影響がある場合には電磁的な方法により決議をとる必要がある。

#### ■役員候補者選挙の規則について

- ・前回理事定数を15名と決定したが、定款や定款施行細則、役員候補者選挙に関する規則にも、記載されていないため、役員候補者選挙に関する規則の第2条に理事定数の決定を追加する。
- ・今回立候補者が0であり、理事会推薦の15名が役員候補者となった。

#### ■理事分掌について

- ・来期の理事分掌の検討を行った。

### 第5号議案(専権等の報告)事業連絡調整会議報告

事業統括担当の金井理事より、6月8日に行った事業連絡調整会議の報告がされた。

出席者:相良会長、沖川事務局統括理事、金井事業統括理事、岩崎協会誌担当理事、  
大鍋国際担当理事、川村企画担当理事、巴カンファレンス担当理事、深野事務局長  
オブザーバー:鈴木総務統括理事、飯島財務担当理事

#### ■各事業報告に加え、次年度事業計画・予算について提示し、相互に連携できるよう把握し合った。

#### ■2012年度決算、来年度の予算案、事業計画について、各事業等から提出された事業計画、予算要求に基づいて、全体予算案についての説明がなされた。事業に関しては継続事業がほとんどあり、新規事

業としては支部助成が挙げられ、予算配分としてそれを考慮した計上になっている。

■ カンファレンス

- ・ 座長推薦の依頼は分科会・委員会担当理事と調整して進める。
- ・ 英語セッションに RESKO から 1 件追加予定である。

■ 協会誌

- ・ 印刷業者との契約書締結を準備中である。

■ コンテスト

- ・ 現在進行中であり、締め切りのタイミングである。振込み証明に関する検討を行う。

■ 分科会：SIG、支部、専門委員会

- ・ 監事指摘で、SIG 設置規定の文面を検討した。SIG 設置規程の名称を SIG 規程で変更する。第 10 条(解散)の文面を大幅に変更し、内容を解散ではなく「名義使用停止」にする方向で検討している。

■ 企画

- ・ HCR セミナーは、井村監事を中心としてテーマを「難病とリハ工学（仮題）」として計画中である。
- ・ 第 2 回復興支援セミナーは、福島で来年 2 月に企画中である。

■ 国際関係

- ・ RESKO との MOA 締結が送付状未作成のため保留中であり、早急に手続きをする。

第 6 号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について

事務局統括担当の沖川理事より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼についての報告がされた。

- ・ 2013/03/13 後援 国立障害者リハビリテーションセンター研究所：「第 7 回認知症のある人の福祉機器シンポジウム」(2013/02/28～03/17)
- ・ 2013/03/27 協賛 公益社団法人計測自動制御学会：「ライフエンジニアリング部門シンポジウム 2013 (LE2013)」(2013/09/12～14)
- ・ 2013/04/01 協賛 特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会：「ヒューマンインタフェースシンポジウム 2013」(2013/09/10～13)
- ・ 2013/05/16 後援 横浜市リハビリテーション事業団：「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 2013」(2013/07/26～27)
- ・ 2013/05/24 後援 バイオフィリア リハビリテーション学会：「第 17 回バイオフィリアリハビリテーション学会大会」(2013/08/31)

第 7 号議案（専権等の報告）バリアフリー 2013 ワークショップ開催報告

企画担当の川村理事より、バリアフリー 2013 (4/18 (木)～20 (土)) 出展時のワークショップ開催について報告がされた。

- ・ バリアフリー 2013 ワークショップ「車椅子の力学を体験する」を、車いす SIG (講師：松田靖史氏) の協力を得て 4/19 (金) に開催し参加者は約 110 名であった。

第 8 号議案（専権等の報告）リハ工学カンファレンス業務執行報告

カンファレンス担当の巴理事より、前回の理事会以降本日までの業務執行状況が報告された。

◆第 28 回リハ工学カンファレンス in いわて

- ・ 5 月 29 日現在で 146 演題となり、予想より多かった。また学生インタラクティブセッションへのエントリーも多かった。
- ・ 企業展示もあるのでにぎわうと思われる。
- ・ コンテスト協賛企業への優遇も例年通り行う予定で実行委員と調整している。

第 9 号議案（専権等の報告）第 29 回リハ工学カンファレンスに関する報告

カンファレンス担当の巴理事より、第29回リハ工学カンファレンス開催に関しての進捗状況が報告された。

#### 第10号議案（専権等の報告）代議員選挙結果報告

規則・選挙担当の鈴木理事より、代議員選挙の結果が報告された。

- ・ 代議員選出108名（辞退者は減数）となった。
- ・ 代議員の役割が十分に伝わっておらず、今後選挙公示の際の文面に加える必要がある。

#### 第11号議案（決議）役員候補者選挙の経過報告

規則・選挙担当の鈴木理事より、役員候補者選挙は、正会員からの立候補者がなかったため、役員候補者は理事会候補者15名となったとの報告がされた。

#### 第12号議案（決議（継続））2012年7月～2013年4月までの決算報告

財務担当の飯島理事より、2012年7月～2013年4月までの会計記録コード表確認・精査及び月次決算をまとめた収支計算書総括表、貸借対照表、貸借対照表総括表、正味財産増減額計算書総括表が提示され、継続審議となった。

- ・ 貸借対照表総括表は法人に一本化されたものとなっている。
- ・ 団体郵便振替口座（121）のみ残しているが、6月いっぱいまで閉鎖予定である。

#### 第13号議案（決議（継続））2013年度の予算について

財務担当の飯島理事より、2013年7月～2014年6月までの活動予算（案）が提示され、継続審議となった。

#### 第14号議案（決議）役員候補者選出に関する規則の改定

規則・選挙担当の鈴木理事より、役員候補者選挙に際し、立候補者がいない場合、役員候補者選挙が成立しない場合に関する規則、および役員候補者選挙時において理事定数の決定の記載に関する規則の追記したものが提示された。しかし、現在選挙期間中であり、選挙管理委員会決定での実施で問題がないため、規則改正については次回以降の理事会に引き継ぐこととなった。

承認10、非承認0

#### 第15号議案（決議）協会誌編集および印刷の業務委託契約の締結

協会誌担当の岩崎理事より、2012年12月9日理事会後調整会議（第3号議案）にて、協会誌印刷業者の検討を行い、既存業者の株式会社ニチゲンの見積もりが妥当とされたことから、社内の品質管理、組織体制、責任者へのヒアリング等を実施した。その結果、従来の不具合の改善が認められたので、契約書に従って業務委託契約の締結を行いたいとの案が提示された。契約修正したものを確認の上、契約を交わすことについて審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

#### 第16号議案（決議）第1回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会 in 盛岡開催報告

企画担当の川村理事より、2013年2月2日（土）～3日（日）、国立大学法人岩手大学工学部にて開催した第1回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会について報告書等資料が提示・報告され、事業が完了したことが、満場一致で承認された。承認10、非承認0

#### 第17号議案（決議）SIG 設置規程（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事（代理：岩崎理事）より、SIG 設置規程（案：新設）について、法人化前の規程を参考に、既存のSIG からの意見を反映させ作成したものが提示されたが、大幅修正の

必要があるため次回再提案することとし、継続審議となった。

第18号議案（決議）SIG 助成金支給要綱（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事（代理：岩崎理事）より、法人化前の規程を参考に作成した要綱（案）の提示がなされた。しかし大幅修正の必要があるため次回再提案することとし、継続審議となった。

第19号議案（決議）支部助成金支給要綱（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事（代理：岩崎理事）より、法人化前の規程を参考に、支部（既設・新設予定）から寄せられた意見を反映させ作成したものが提示された。しかし、大幅修正の必要があるため次回再提案することとし、継続審議となった。

第20号議案（決議）第2回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会 in 福島開催

企画担当の川村理事より、2013年度復興支援講習会の開催に向けた候補地を福島県とし、調整を進めていることが報告され、福島県開催について満場一致で承認された。承認10、非承認0

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2012（平成24）年度第7回（通算第15回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（15時05分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2013年6月9日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成24年度第7回理事会

議 長 相良 二郎

議事録署名人 飯島 浩

議事録署名人 岩崎 満男